

天沼中だより

令和6年4月30日

杉並区立天沼中学校

自主・自律・共生



<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumachu/>

「自主」「自律」「共生」

校長 池田 和幸

天沼中学校では、これまで「自主」「自律」「共生」を教育目標に掲げ、教育活動を行って参りました。令和6年度もこの3つの言葉を教育目標として掲げ、その実現を目指して教育活動を行っていききたいと思います。

今年度の目指す生徒像を「自らの道を切り拓き、自他のしあわせを大切にする生徒」といたしました。杉並区教育ビジョン2022「みんなのしあわせを創る杉並の教育」を受け、自他のしあわせを願い、大切にしていくな心を持っていききたいという願いを込めています。

「しあわせ」という言葉がイメージするもの、「しあわせ」を感じる場面などは、一人一人違います。その違いは尊重されなければなりません。なぜならば、私たちは自由な世界に生きているからです。ものの感じ方や考え方を誰かに指示されたり命令されたりして生きているのではなく、自分が思うまま、感じるままに生きることができます。社会という人と人との関わりの中で生きているため、周りとの関係の中で制約は生じますが、自分自身の生き方について自己の考えや決断が尊重される世界に生きている。私たちは自由であるということ、大切にしていきたいと考えています。

自由が尊重されていると、そこには責任が生じます。自分が判断し行動したことについて、その責任は自分自身がもたなければなりません。その自覚をもつということが「自主」という言葉に込められています。「自律」という言葉には、自分自身の判断を支える内なる規範を大切に、行動することができるという意味が込められています。内なる規範を大切にするということは、言い換えれば自分自身がかけがえのない存在であることを理解し、自分の存在を大切にするということでもあります。「自主」と「自律」という言葉には、自己の存在を確立させていこうという願いが込められています。

私たちは生きていくために、多くの関わりと共に生きています。家族との関わり、先輩後輩との関わり、地域の方との関わりなど、人との関わりが多くありますが、もっと広く考えれば、周囲に生えてい

る植物など、環境に関係する一つ一つの要素も、少なからず私たちと関わりをもっています。私たちが生きていく上で、様々な関わりの中で生きている

ことを意識し、その関わりを大切にするだけではなく、それぞれの存在を尊重し共に生きていこうとする願いが「共生」には込められています。

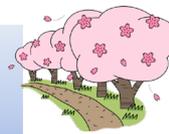
天沼中の教育目標には、みんなのしあわせを創っていくための基盤となる願いが込められています。教育目標を実現していくことで、杉並区教育ビジョン2022の実現に近づくことができると考えています。

また、今年度天沼中学校は教職員の行動指針として、「天沼中学校に通うすべての生徒のために」、「みんなのしあわせを」、「生徒と共に学び続ける」の3つを掲げ、職務にあたっていきます。天沼中学校の全生徒のためになるように、生徒を中心に据えて教育活動を行っていきます。生徒の幸せだけではなく、教職員の幸せ、保護者や地域の幸せも願い、学校に関係するすべての人々の幸せを実現できるようにしていきます。生徒の学びを充実させることはもちろんのこと、教職員も常に研鑽を深め、生徒と共に学び続ける学校にしていきます。天沼中学校の特色である、「ことだま百選」や「防災教育」、「伝統文化理解教育」、「ボランティア活動」を引き続き充実させていながら、生徒の豊かな心を育み、学力と体力を向上していける学校となれるよう、取り組んでいきます。

生徒にとっての生活の基盤はご家庭です。学校で過ごす時間が長いとはいえ、学校だけで成長していくわけではありません。学校とご家庭が共に協力し、地域の支えをいただきながら、お子様の健やかな成長につなげていけるよう、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



ご入学おめでとうございます！



4月9日

第78回入学式

新入生のみなさん、天沼中学校へようこそ。天沼中学校の教職員、先輩たちはこの日の出会いを楽しみにしていました。新入生のみなさんとの学校生活をより良いものにしていくために一緒に頑張っていきましょう。



令和6年度 転出・転入教職員の紹介

退職・転出		転入・新規採用	
職名	氏名	職名	氏名
校長		校長	
主幹養護教諭		主任養護教諭	
主任教諭		主任教諭	
主任教諭		教諭	
主任教諭		教諭	
副校長支援員		時間講師	
時間講師		時間講師	
時間講師		スクールカウンセラー	
スクールカウンセラー		スクールカウンセラー	
スクールサポートスタッフ		スクールサポートスタッフ	



誓いの言葉 1年



「二百三十一」これが何の数字か分かりますか？正確に言うと「二百三十一日」。これは、新型コロナウイルスの影響で緊急事態宣言を出していた日数です。この期間、たくさんの方が本当にやりたいことが出来ずに、たくさんの我慢をしました。友達と遊べなくなったり、家で一人で勉強したり、給食は黙食でした。本当についていないと思っただけ、とても悲しかったです。

でも、私はそんなコロナ禍の経験から中学校生活で大切にしたいと思うことができました。それは、日々どんな学習でも一生懸命に取り組むこと、部活や行事などでは興味をもったことはすぐに挑戦すること、そして、一日も無駄のない中学校生活を送るということです。

緊急事態宣言のとき、父が一冊の本をすすめてくれました。その本には「プラス思考」について書いてありました。そのとき、私はあまり「プラス思考」という言葉が好きではなく「つらいことがあっても無理やりいいことだと思い込むことだ」と思っていました。しかし、その本には、本当の「プラス思考」とは「人生でどんなことが起きても、それが自分の人生でどうしても必要だから起こった大切な経験ととらえることだ」と書いてありました。

私はこの表現がとても気に入りました。コロナ禍で我慢した期間も、きっと普段どれだけ当たり前が楽しいのかに気付くための物だったと考えるようになったのです。何かをやりようと思ったときは、思ってからすぐに実行することが大事だと感じています。

人生は一度きり。あの二百三十一日は中学校生活の三分の一にあたります。無駄にできる日なんて一日もありません。当たり前の中学校生活を送れることに感謝して、やりたいと思うことには意欲的に取り組んでいきたいと思えます。

先生方、先輩方、三年間よろしくお願いします。



歓迎の言葉 3年



春の花が咲き誇り、希望あふれる季節。本日、入学を迎えられた新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心より歓迎します。みなさんと一緒に中学校生活を送れることを、とても楽しみにしていました。

今、皆さんの中には、期待に胸を躍らせている人が多いのではないかと思います。一方で、中学校生活に不安を感じている人もいることでしょう。「中学校」とはどういう場所なのか、小学校と何が違うのか、勉強は難しいのか、など、きっと疑問はたくさんあると思います。実際、私も1年生の時、上手くやっていたらいいか、クラスに馴染めるか不安だったことを思い出します。しかし、時間が経つにつれ、安心感を持てるようになっていきました。それは、学校全体が優しい雰囲気だったからです。一人で座っている私に声をかけてくれた友達、困ったことがあったら相談に乗ってくださった先生、何もわからない私たちをサポートしてくださった先輩。この学校には、皆さんを支えてくれる人がたくさんいます。きっと楽しく明るい学校生活を送ることができると自分を信じて、第一歩を踏み出してほしいです。

ところで、天沼中学校の特色である伝統的な活動「ことだま百選」についてお伝えします。ことだま百選というのは、名文、短歌、俳句などの名言を百個を目標に音読・暗唱・朗読するというものです。ことだま百選には、日本語の名言が集められたものと英語の名言が集められたものの二種類があります。たくさん名言を学ぶことで、視野が広がり、心が耕されます。今はまだよくわからなくても、学びの積み重ねは、大きな力となり、これからの人生を実り豊かなものにしていけると思えます。

そのほかにも、クラスで団結する行事や、学年が一つになって取り組む宿泊行事など、心に残る思い出深い、かけがえのない時間が待っています。一緒に楽しみながら有意義な三年間にしていきたいと思います。

ぜひ、皆さんの前向きで、得意なことを生かしながら、たくさん学ぶとともに天沼中学校をさらに発展させていきたいと思います。皆さんが、すばらしい希望の花を咲かせていくことを期待し歓迎の挨拶とさせていただきます。



新入生歓迎会 4月11日



今年は「対面式」から名前を改め、生徒会主催で「新入生歓迎会」が行われました。生徒会活動、学級委員会・常任委員会の活動、ボランティア活動についての説明の他に今年度は部活動の部長による各部の紹介も行いました。1年生たちにとっては今後の学校生活を充実させるために、何に取り組むか、挑戦していくのかを考えていく大切な機会です。2、3年生たちも真剣に発表・説明を行っていました。



何の授業の様子でしょう



新年度がスタートし、4月15日から第Ⅰ期の時間割が始まりました。各授業ではそれぞれの授業の特色や目的に合わせていろいろな形態の学び合いや調べ学習、体験が行われています。写真の授業はいったい何の授業でしょう。ぜひ、ご家庭でも話題にして、学校生活を振り返ってみてください。

保護者の皆様へ

新年度を迎えるにあたり、昨年度から引き続きご協力頂きたいことや今年度新たに変わったことについてお知らせします。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- 給食時は「マイエプロン、三角巾」持参です。当番だけでなく、お手伝いが必要な時もあるので、毎日持参しておくように声をかけています。
- 「水筒」「マイゴミ袋」「ハンカチ」の3点の持参についてご協力をお願いします。
- 授業により、教室移動が多くあります。水筒や教材を持って移動するため、**手提げ袋**の使用を励行しています。ご準備くださいますようお願いいたします。
- アレルギーなどそれぞれの事情によりお弁当をもってくる場合は、**朝、職員室に預ける**ようにお伝えください。
- ご家庭の事情により、携帯電話やお金を持ってくるが必要な場合は、**必ず教員にご相談**ください。学校生活の時間は職員室で預らせていただきます。
- TETORUでの配布物の送信について



学年だよりや学校だよりには様々な写真や生徒の活動報告が掲載されることがあります。送信されたデータの画像や個人名、内容の**SNSへの使用や加工などは禁止**させていただきます。ご理解ください。